

利用学習計画書

平成24年4月10日

担当 第6学年 佐々木 大介

- 1 ねらい  
これからの歴史学習への意欲を見学や体験を通して高める。
- 2 評価  
縄文時代の遺跡に興味を持ち、生き生きと体験活動に取り組むことができる。
- 3 学習活動について  
社会科 単元名「国の成り立ち」  
歴史学習のオープニングとして、大昔の人々の生活や智恵を紹介していただき、実際遺跡や出土品などを見たり、体験学習をしたりすることによって歴史への興味関心をさらに深め、知識を確かなものとしたい。
- 4 事前学習  
教科書や資料集の資料、土器模型等で大まかな縄文時代の人々の暮らしについて学習する。
- 5 当日の指導(活動)内容
  - (1) 見学学習  
縄文の森の遺跡や復元住居・遺構表示について、たんけんノートを活用して学習を深める。
  - (2) 体験学習  
全員で勾玉アクセサリ作り・土器づくりを体験する。
- 6 当日の交通手段 市営バス
- 7 事後指導  
感想の記述を予定

## 利用学習報告書

平成25年3月25日  
担当 第6学年 佐々木 大介

- 1 ねらい  
これからの歴史学習への意欲を見学や体験を通して高める。
- 2 評価  
縄文時代の遺跡に興味を持ち、生き生きと体験活動に取り組むことができる。
- 3 学習活動について  
社会科 単元名「国の成り立ち」  
歴史学習のオープニングとして、大昔の人々の生活や智慧を紹介していただき、実際遺跡や出土品などを見たり、体験学習をしたりすることによって歴史への興味関心をさらに深め、知識を確かなものとしたい。
- 4 事前学習  
教科書や資料集の資料、土器模型等で大まかな縄文時代の人々の暮らしについて学習する。
- 5 当日の指導(活動)内容
  - (1) 見学学習  
縄文の森の遺跡や復元住居・遺構表示について、たんけんノートを活用して学習を深める。
  - (2) 体験学習  
全員で勾玉アクセサリー作り・土器づくりを体験する。
- 6 当日の交通手段 市営バス
- 7 事後学習
  - ・ 竪穴住居の中に入った感想や見学して興味をもったことについて話し合う
  - ・ 土器作りや勾玉づくりで苦労したこと、うまくできたところを話し合う
  - ・ 教科書や資料集を読み返しながら、縄文時代の人々の生活をふりかえる